

社会貢献活動・環境保全活動

ミッションステートメントに定める目標「自然や社会とやさしく共存共栄する先進的な企業グループとなる」ことを目指し、私たちは社会貢献活動・環境保全活動に取り組んでいます。2020年のトピックスをご紹介します。

■大塚商会ハートフル基金で子どもの健やかな育成事業を支援しました

社員と会社のマッチングギフト「大塚商会ハートフル基金」では、災害被災地の支援やNPO団体の支援を行っています。2020年は「子どもの健やかな育成事業」を支援しました。

ホームページ上で公募し、審査に通過した10団体に合計で290万円を寄付しました。外国にルーツのある子ども、性的マイノリティの子ども、被災地に暮らす子どもなど困難な状況にある子どもたちをさまざまな事業で支援しました。



NPO法人ユースコミュニティによる不登校の子どものICT学習教室



NPO法人地球対話ラボによる津波被災地の東北とインドネシアの子どもたちのオンライン交流

■たのめーる「ハッピーポイント」による令和2年7月豪雨災害支援

お客様参加型の社会貢献活動として、オフィス通販事業「たのめーる」では、お買い上げ金額に応じて付与されるポイントを寄付できるプログラムを用意しています。2020年7月に熊本県など広い範囲で発生した豪雨災害について、ポイントによる義援金を募集しました。多くのお客様にご協力いただき、2,345,800円分ものポイントが集まりました。1ポイント=1円と換算し、さらに同額を大塚商会在乗せした合計4,691,600円を日本赤十字社の「令和2年7月豪雨災害義援金」に寄付しました。

■フードバンク支援

大塚商会では、「たのめーる」で取り扱っている食料と飲料のうち、賞味期限が近くなったものを2016年からフードバンクに寄付し、有効に活用しています。コロナ禍でフードバンクの需要は高まっており、2020年は認定NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン（東京都台東区）、認定NPO法人フードバンク関西に合計で約32,000点を提供しました。

12月には社員がセカンドハーベスト・ジャパンで食品の箱詰めボランティアに参加しました。



社員による食品の箱詰めボランティア